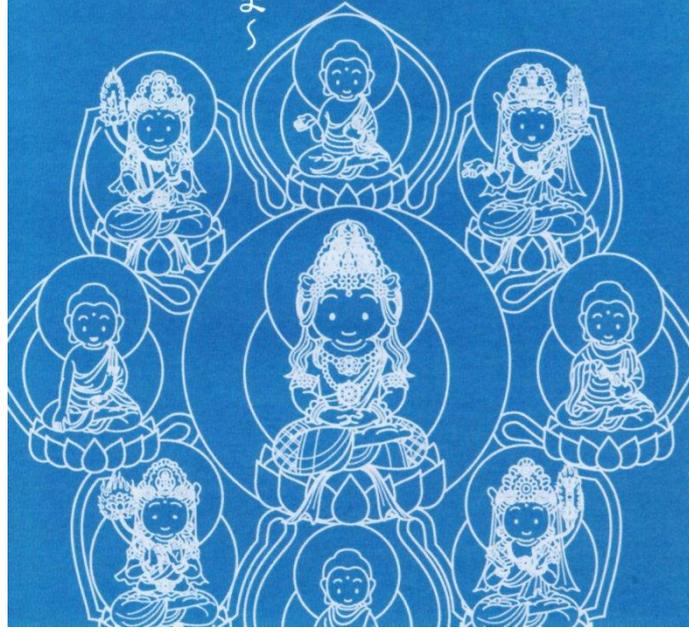


ほとけのこころ⑤

ご本尊さま

くあなたの心に仏さまく



ご存じですか？

菩提寺のご本尊さま

お寺を訪れると、まず私たちは、ご本尊さまに手を合わせてお参りをします。自分や大切な人の健康、あるいは、故人の冥福を祈るなど、お参りの理由はさまざまです。あなたが日頃訪れることの多い菩提寺のご本尊さまは、どのような仏さまか、ご存じですか？

真言宗のご本尊さま・大日如来

数えきれないほどの多くの仏さまが描かれている曼荼羅。その仏さまの世界の中心にいらっしゃるのが、真言宗のご本尊さま、大日如来です。

大日如来は、その名前の通り、大いなる太陽のように、清らかな光明によって、私たちの世界をすみずみまで照らしてくださいませ。



しかし、大日如来は、光り輝く仏さまであることだけにとどまりません。あらゆる仏さまを生み出す源泉であり、かつ、それぞれの仏さまの心の中にいて、息吹を吹き込んでいます。

大日如来とさまざまな

仏さまの関係

野球やサッカーなどのチームスポーツでは、選手が各々の個性や能力を発揮しながら、チーム全体が一つにまとまるのが重要とされています。たとえば、野球で

は、強打者だけではなく、足の速い選手、バントや守備の上手い選手など、それぞれが役割を果たすことにより、チーム全体が有機的に結びつきます。

こうした役割分担やチームワークを大切にすることは、仏さまの世界も同様です。十人十色の私たちの心を安らぎに導くために、仏さまたちも、適材適所、個々の能力に応じた役割分担をしつつ、常に連動して活動しているのです。その原動力であり、さらには、活動全体を統括しているのが、大日如来です。

曼荼羅に描かれているさまざまな仏さまは、一見すると別々の仏さまのように映りますが、実は中心の大日如来を通じて、あまねく結びついているのです。

多彩なご本尊さま

あらゆる仏さまの根本である大日如来は、私たちの抱える悩みや苦しみに応じて、ある時は観世音菩薩の姿で優しく寄り添い、またある時は不動明王の姿で厳しく叱ってくれます。ですから、真言宗のお寺のご本尊さまは、バリエーションに富んでおり、それぞれの方法で余すことなく私たちを仏さまの世界に導いてくれるのです。そして、その全てのご本尊さまが大日如来とつながっています。もちろん、あなたの菩提寺のご本尊さまも。

お参りに行く

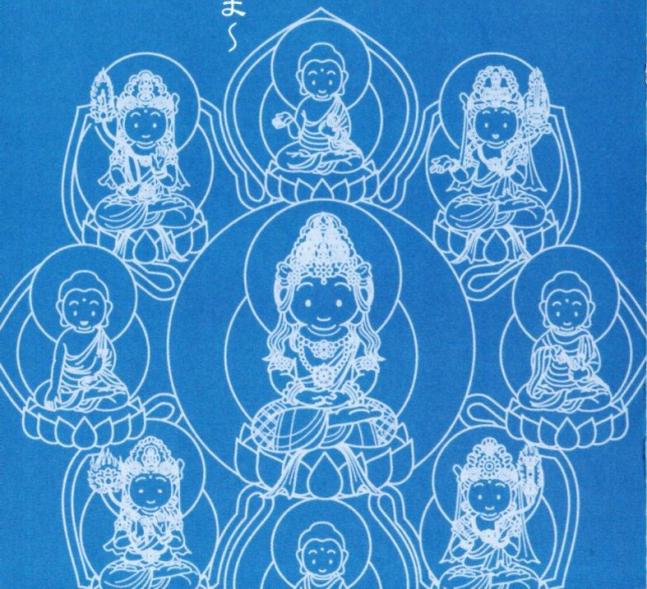
まずはあなたの菩提寺のご本尊さまをお参りしましょう。地域の歴史や文化に関わりがあるお姿のご本尊さまかもしれません。

私たちの先祖さまが、悠久の時を超えて信仰し、守り続けたご本尊さまは、今を生きる私たちにも、きつと新たな発見や、大きな力など、たくさんのご利益を与えてくださるでしょう。



ご本尊さま

あなたの心に仏さま



真言宗豊山派寺院のご本尊さま

真言宗豊山派の寺院は、全国に約3000カ寺あります。それぞれのお寺でご本尊さまとして祀まつられている仏像を多い順にご紹介します。

第1位 | ふ どう みょう おう
不動明王

ぼんのう しゅうじやく
煩惱や執着を焼き払い、願いを叶えてくださいます。

第2位 | だい にち にょらい
大日如来

真言宗の中心となる仏さまです。

第3位 | かんぜ おん ぼ さつ
観世音菩薩

私たちの悩みに寄り添い、解決してくださいます。

第4位 | あ み だ にょらい
阿彌陀如来

極楽浄土から私たちを見守ってくださいます。

第5位 | やく し にょらい
薬師如来

病気や身心の苦痛をいやしてくださいます。

その他、みろく ぼ さつ べんざいてん弥勒菩薩、弁財天や、歴史上実在した人物であるこう ぼう だい し しょうとく たい し弘法大師、聖徳太子などをご本尊とする寺院もあります。あなたの菩提寺にはどんなご本尊さまが祀られていますか？

除じよ闇あん遍へん明みょう
能のう成じょう衆しゅう務む
光こう無む生しょう滅めつ

真言宗では、すべての仏さまの中心にいらつしやる大日如来の活動を、上記の三つの言葉で説明しています。

除闇遍明

暗闇を取り除き、すみずみまで明るく照らす

能成衆務

生きとし生けるものに対して、さまざまな力を与える

光無生滅

永遠に光を放ち続ける

このように大日如来は、時間と空間の制限を超えて、いつでもどこでも、煩惱という雲に隠された私たちの心を明るく照らしてくれているのです。